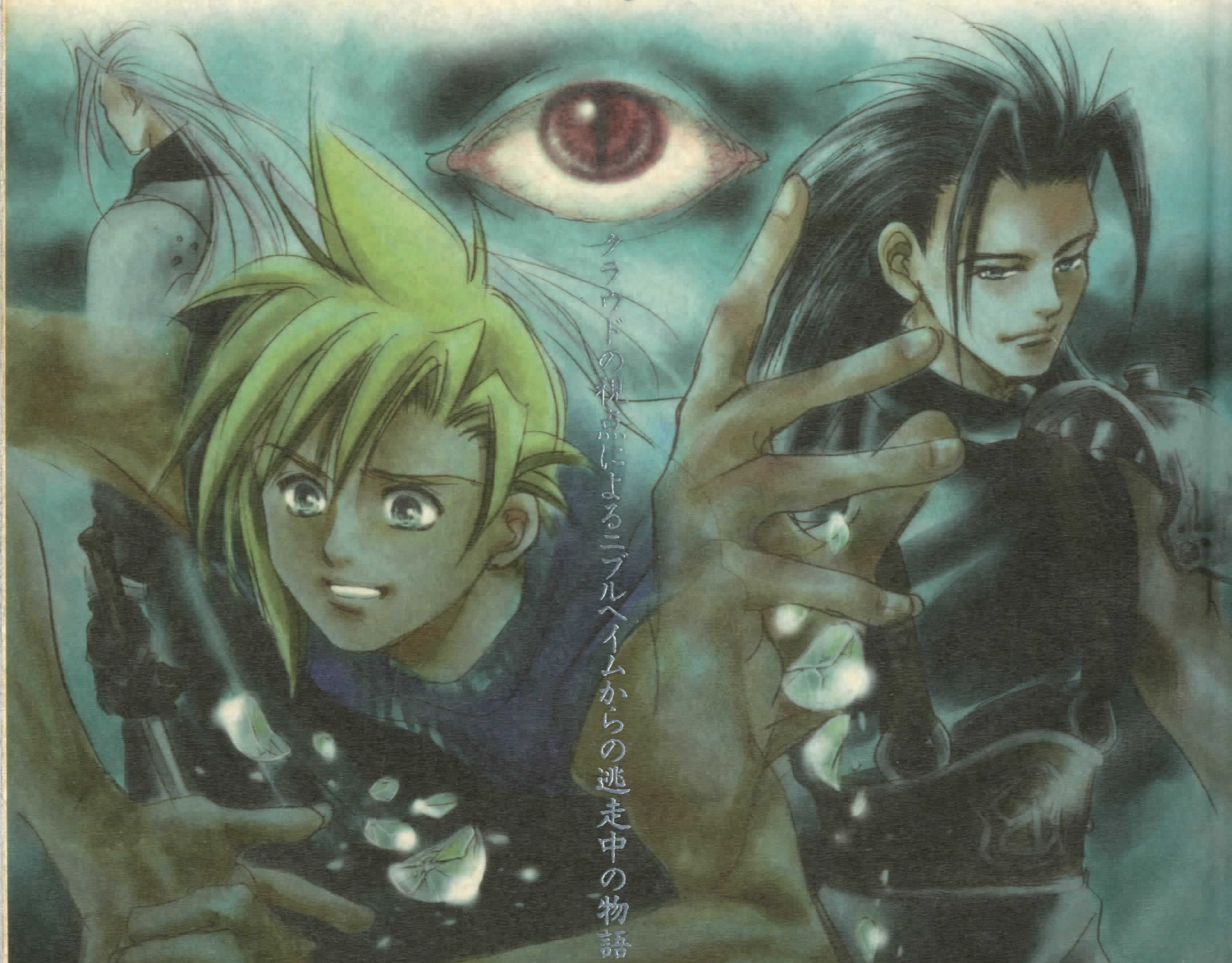
不悉者

ふしつのもの



FINAL FANTASY SEVEN

ORIE-ASATO PRESENTS

不悉者（ふしつのもの）

サルサDEジェノバ

不悉者（ふしつのもの）

不悉者

ふしつのもの

前書き

この話は、クラウドとザックスがニブルヘイムから脱し、ミッドガル近辺にたどり着くまでをクラウド側から見たものの前編です。同じ時をザックス側から見た、不失者というタイトルの話と対になっていますので、併せて御覧になって頂ければ嬉しいです。

またしても本編を多少意識しつつ結果としては無視しまくり状態になりましたが、寛容な心でお読み頂ければ幸いでございます……。

サルサDEジェノバ

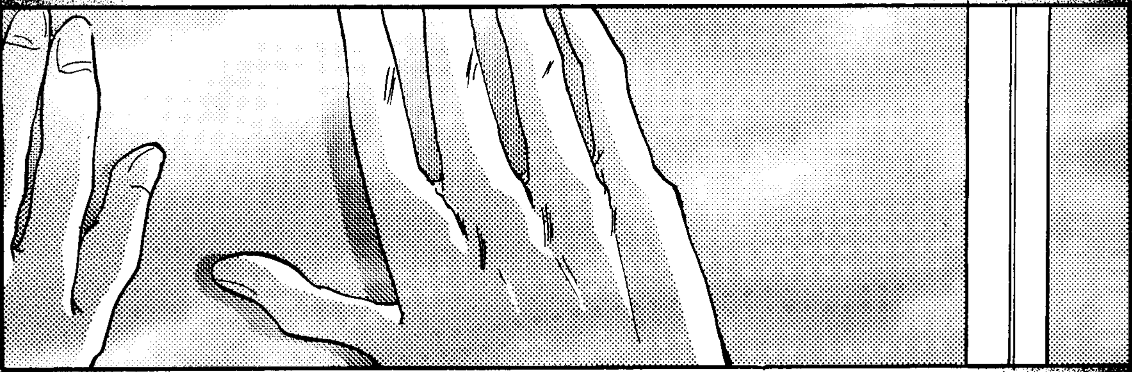
ふしつのもの
不悉者

一九九七年十二月二十八日発行
発行元・エイリアス何賀屋
印刷所・コーシン出版

連絡先・二二三　横浜市港北区新羽町
一六九一－一－二〇五
麻里おりえ
平成10年より郵便番号は二二三－〇〇五七になります。

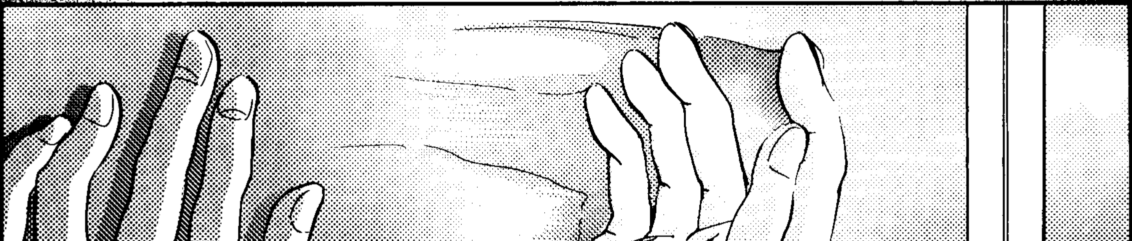
乱丁、落丁本はお取り替えいたします。

どのくらい時間がたったんだろう…



はじめはちゃんと、日を数えていた気がする

でもいつしかどうでもよくなってきて



そうやってイミの無い時を
重ねていく事を認識するのが
バカみたいに思えて

ああ…そんなことより　おなかがすいてきた
ココカラニゲヨウ
「ここから逃げよう…」？
いつ記したものだったか
ココカラニゲヨウ
そんなこと考えてたっけ…
本当にバカだ

不悉者
ふしつもの

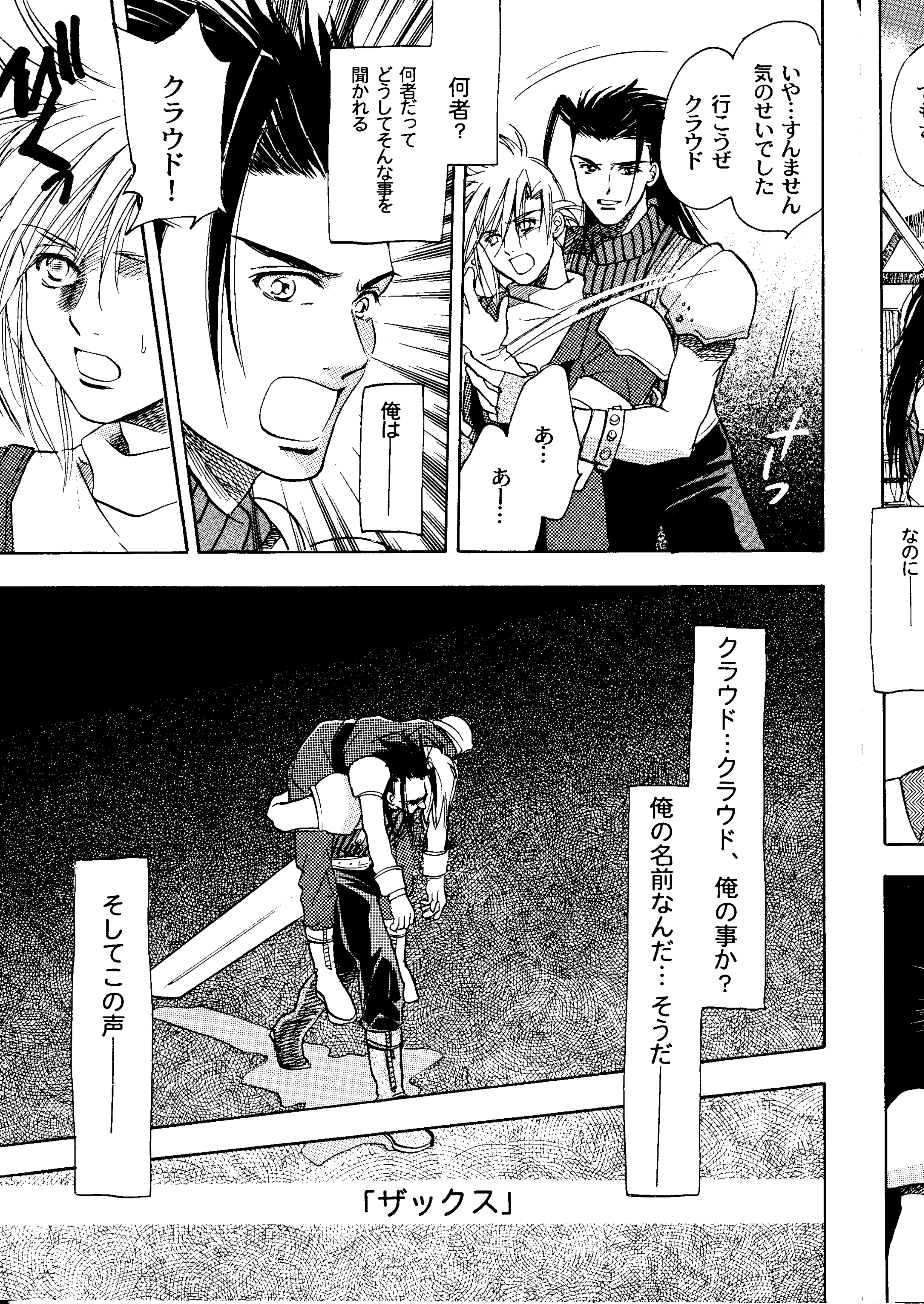
クラウド
大丈夫か？
おい
クラウド
え…
外…？
なんだ？
しゃべる事も
忘れちまったのか？
しっかり
しろって
聞き覚えのある声…
誰だっけ…？
う…
痛い…
痛いよ
たたかないで……
あ…

…ムリも
ねーか…
4年も
ただ生かされてた
だけの状態で
4年…？
4年って何が…
いつから4年…？
しょーがねーよ
クラウド
ふつうは
狂うよな
狂う…？
俺が——？
俺は
狂ってるの
か……？

ここはどこなんだ…？
まさか外？
いや、そうじゃない
そんなはずはない
俺はこのまま ただ、
この場に居続ける
だけなんだから
だけど
この手をひくのは
誰だ――？
うっそーん
焼け落ちた
はずだろ⁉
ニブルヘイム…
ニブルヘイム…
すっかり
もと通りじゃ
ねえか
ニブルヘイムだって？

俺の…家――
う…あ
母さん―――
母さん、母さん
クラウド!?
母さん…
母さ
ここお前の家だったのか!?
クラウドまてよ、おい

なんだい
あんたたちは
かあさんじゃ…ない
ここはあたしの住処だよ
何年も前からね
え？
でもさ…
…あー…
どうして？
ここは俺の家だ
母さんがいるはずだ
なのに——
しつこいね
あんたたち
何者？


なのに――
いや…すんません 気のせいでした
行こうぜ クラウド
あ…
あー…
何者？
何者だって どうしてそんな事を 聞かれる
俺は――
クラウド！
クラウド…クラウド、俺の事か？
俺の名前なんだ… そうだ――
そしてこの声――
「ザックス」

この声は誰…？
「ザックス」
お、合うじゃん
これでいいよな
クラウド
なれなれしい口調…
この人知り合いだったのかな
今となっちゃ何も分かってねぇだろ
災難だなお前も
俺の友達
…ともだち…？
せっかく忘れたのにな
奴等はそれで見過ごしてくれる程甘くない
ほら
着替えるぞ
この人が俺を外へ連れ出した…？
迷惑をかけちゃいけない
着替えくらい自分で
う…あ
いててて

もう～クラウド ちょっとは協力しろよ
クラウド ニブルヘイムを出て ミッドガルへ戻ろう
スラムに紛れりゃ 奴等の目も ごまかせる
…な…に――
なんで 俺、着替えを…
きがえを――
う…
な、

な
なに!?
なんで泣いてんの
クラウド
いきなり
どーしたよ
おい
服を着たいんだ
う…あ…
ちゃんと手を動かそう
と思ったんだ
喋りたいんだ
口がまわらないんだ
スポーン 映画化たのしみ…
どうして?
どうして——
分っかんねぇよ
喋ってくんなきゃ
さぁ~
服が臭いのか?
しょーがないじゃん
へちってきた
やつだし
そうじゃない
そんな事言ってない
俺は——
あ…う
どうしよう
他人の服は嫌なのか?
ここにきてキレイ好きは
やめろよ~
お前の憧れの
1STソルジャー
もんだぞ 我慢しろ

どうしよう 俺ふつうじゃない
俺の時代とデザイン変わってて 控えめになってるけどね
この人の言った通り 狂ってるんだ
どうしよう
「ザックス」
この先どうしたら…
「ザックス」
ザッ…ス
「ザックス」
心配すんな クラウド
何とでもなるさ
「ザックス」
なっ

「ザックス」…って　なんだ…？
これは父さんが
ティファのパパを
助けた時の傷だ
モンスターに
襲われている所を
間一髪でな
アハハハーハハア
どうだ力持ちだろう
ぶんぶんぶん
ぶん
父さんは
凄いか？
アッと言う間に
やっつけて
しまったんだ
そりゃもう
凄かったぞ
アハハーハハ

いたっ
ガン
……いたい…
オー ハハハァ ソーリー ソーリー クラウド
どうだ 父さんの凄いのが 分かったろう
なんだ その顔は？
そうだ 泣けばいいな いい手だな それはハハハ
出来るじゃ ないかクラウド アーハハハハ
嫌らしい子だ 痛いなら痛いと 口で言え
目で語るな！

ティファー あっそぼー ぜー
あっ おじさん ねーねー こないだ言ってた ニブルウルフの牙 見せてよ
牙⁉
ごめんねパパ しゃべっちゃったの
ティファ
ウルフに襲われてた人を助けた事があったんでしょ
その時キバをもぎ取ったって
ねー見せて いいでしょパパ
ティファ

前から言ってるだろう
人の成し遂げた事を自分の自慢話の様に言うのはやめなさいと
あ
分かればいい
じゃあ見せてあげよう
これがそうだ
ごめんなさい……
いつも持ち歩いてるの おじさん
すっげーっ
悪いかね

はい、おしまい
もう
いいだろう
遊びに行って
きなさい
ひょい
え〜
チョーダイ
チョーダイ
ねーおじさん
それちょーだい
だめだ
ねえ、襲われてた
人って誰なの
誰を助けたの
おじさん
ああ…
クラウドの
パパだよ

なんだって?
ニブルウルフのキバだと――
そんなものがなんだ
あの男の言う事を信じるのかこの俺よりも
どうせそれも造りものに決まってるぞ
…なんだ
その顔は
目で語るなと言ったろう!
どうしてそう言う卑しいマネをする
ああ
ああ~分かってる クラウドお前に悪気は無い
全て無知なる子供故のあやまちだ
こうして俺を傷つけるのも

責めてないない
ＯＫ、ＯＫ、ＯＫ…
責めてない
悪ではない
ぶつぶつ
いいや
俺は傷つけ
られてはいない
大丈夫
大丈夫
ＯＫＯＫ…
返しに行くのなら
やめなさい
これを
探してるの？
大事なものは
ベッドの下に
隠すでしょ？
なんでも
知ってるのよ
…

返しに行くのなら やめなさい 黙っていれば 分かりはしないわ
…クラウド よく聞いて
嘘には ついていいものと ダメなものが あるの
お前は お父さんの言葉を 確かめるために これを盗んで きたでしょう
それはとても 悪い事よ
幸せを守る 為の嘘なら 許されるの
家族に疑惑を 持つことは いけないこと。
家族を不幸に することは 恐ろしいこと。
みんなに クラウドが 泥棒だって わかったら
お母さん達が 不幸になるわ

クラウド
びくっ
何してるんだい
あぶないよ
降りといで
ん?
何かあったのかい
いいんだよ

…そう…
それでキバを
給水塔に
捨てたんだね
よく話して
くれたね
それでクラウドは
悪いと思ってるの
かい？
やばいよ 間に合うんかな〜 アハハハ…
こくん
ははは
いい子だ
何かあったのかい
いいんだよ
うちの人も
いつまでもあんな物
自慢げに身に付けて
みっともないんだから
でも盗みは
悪い事だ
分かるね？
それはちゃんと
話して
謝らなきゃ
クラウドが言い出し
にくかったら
おばさんがきっかけを
作ってあげようか
ママー

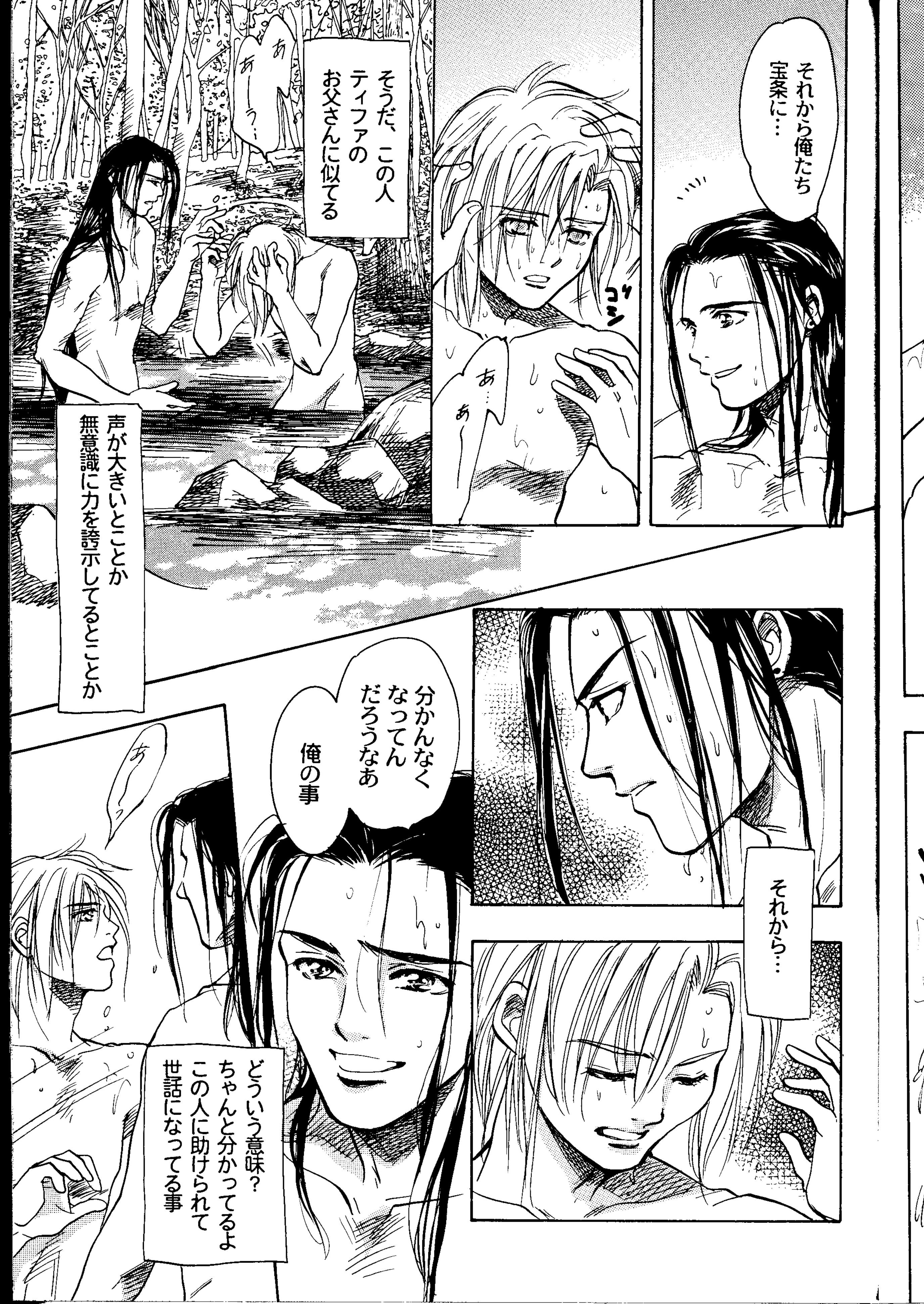
おや
ティファの
お迎えだ
ママ
買い物
おそーい
じゃあね
クラウド
クラウドを
出せ！
お前の息子は

あんた！そんなに怒る事じゃないでしょ
なんの事だ
しらばっくれるな！
お前の息子はとんだ手癖があったもんだな
さあ、自分で探させてこの場に持ってこい
俺は他人の栄誉を横取りして自分のもんだと勘違いしてる人間が大っ嫌いなんだ
ムシズが走るよ
あんたいいかげんにおし
そんな小さい事をいつまでも…
小さい事だと⁉
だったらあの時助けなきゃよかったさ
モンスターに喰われて散々な最期を迎えるのがオチだ
どうしてそんなにせこいんだ⁉お前は昔から！

――ふん
まただんまりか
言いたい事があるならはっきり言え
給水塔に蓋を付けてやる
お前達親子が嘘を隠せないように
新たに逃げ場所を作るならそれも抹消してやる
そうやって人の顔色を見ながら生きていくならな！
――その一言がどれだけ人を傷つけるか分かってない……
無神経
無神経極まりない
ハハーハハア…

なぜ、人は
あいつが正しいと
あいつが正義だと
世の中は
みるんだ———
どうしてこんな
父さんなんだろう
恥ずかしくて
とても恥ずかしくて
でも言い争いは
避けたかったから
俺は、いつでも
———で
セフィロスのおっさんが
何でか知んねーけど
キレちゃってさ
町は焼くわ
人は殺るわで
めちゃくちゃよ

だいたいなー
あのオッサン
元から何考えてっか
分かんねーヤツ
だったし
あれで1ST
ソルジャーだから
たち悪いよな
変人なとこが
ミステリアスで
知的～とか言ってた
奴等もいたけど
この人はよく喋る
バカかっつーの
なあ、クラウド
言い方ひとつだろが
理解りにくいのが
知性なら
俺なんて脳ミソ
ないみたいじゃん
表情が豊かで
まあ
そんな訳でさ
ニブルヘイムは
焼けちゃって
セフィロスは…
どうなったか
分かんねえな
俺、追ったんだけど
切られてさ


それから俺たち
宝条に…
ゴシ
あ…
あ
あ
あ〜ら…
そうだ、この人
ティファの
お父さんに似てる
声が大きいとことか
無意識に力を誇示してるとことか
それから…
分かんなく
なってん
だろうなあ
俺の事
どういう意味？
ちゃんと分かってるよ
この人に助けられて
世話になってる事
あ〜

自分一人では何も出来ないこと
だから俺はこの人の言う事をよく聞いて——
出来るだけ迷惑をかけないように……
——迷惑なんだよなー クラウド
お前ってさーケンカ強え訳でもねえしよ
まあ、早い話が役にたたねーっつーの？
俺らにとってお前はパシリなわけ分かる？
なんか最近俺等とつき合いが
なんかさー面白過ぎんだよ
ああ、でたよその目ェー

なんか最近俺等とつき合いがあるみたいな事周りに言ってるそうじゃん
こっちはお前とオトモダチになった覚えねーからさびびったっつーかー
なんかさー面白過ぎんだよお前って何がしたいの俺等とつるみたいわけ?
ああ、でたよその目ェー
はは
すげーサイコー
分かる?
きもちわりー
消えねーかなあこいつー

クラウド
クラウド
またケンカなの？
ふい
あなた最近
悪い噂が
たってるのよ
友達を
選びなさいって
言ったでしょ
聞いてるの⁉
ドン!!
びくっ
返事くらい
しなさい
クラウド
クラウド！
…どうしてなの…
お父さんが
いた頃はもっと
言う事をきく
素直な子だった
じゃない

言ったでしょ
ガサ
クラウド…
無敵!セフィロス
次戦に意欲
無敵!セフィロス
人生バクチ打
ゴールドソーサーにて発売
ディオ先生が描く熱
全試合カラー
――つよくなりたい
つよくなりたい
つよくなれば
バカにされない
恥ずかしくて辛くて
堪らない思いを
する事だってない

お前が何を
考えてるか
さっぱり分からん
つよければ
誰と目を合わせたって
何を言われたって
びくびくしなくてすむ
堂々としていられる
堂々と——

この人みたいに……
ふぅっ
あ～
もう…っ
いらついてる…？
俺のせいなのかな
俺が
迷惑かけて
足手まといだから…
へこむよなあ…
メシのあては
はずれるし
メシ？そうか
この辺は
食べ物が無いんだ
いつも魚とか肉とか
この人が取ってきて
くれてたから
メシだぞー

そうだ、これからは
自分の分くらい
自分で何とかしよう
ぶちっ
草でも何でも
食べて
生きていける
これ以上迷惑かけない
ように
もしゃ
もしゃ
クラウド
腹へってんのか？
それ
食い物じゃ
ねーって
おい
いいんだ
俺にはこれで
充分……
クラウドってば
いたっ…
う…ぁ
いて
そんなに食いたきゃ

充分……
むしっ
びく
そんなに食いたきゃ食ってろっ
腹下したって知んねーぞっ
ぱしっ
どうしよう…
怒らせた？
ワザとじゃないのに
スガシカオはええ到……
食うなってば
これはだめなの！
ペシッ
魚でも取ってきてやっからさ
ほら、出せよ

そうだ、これからは
自分の分ぐらい
自分で何とかしよう
ぶちっ
草でも何でも
食べて
生きていける
これ以上迷惑かけない
ように
もしゃ
もしゃ
クラウド
腹へってんのか？
それ
食い物じゃ
ねーって
おい
いいんだ
俺にはこれで
充分……
クラウドってば
いたっ…
う…あ
いて

腹に入ったもんも吐いちまえ
ぐいっ
うごが
えっ おえっ
ムリかーしょーがねえや
腹へってんのは分かるけどこんな不味そうなもんよく食えるな
それとも味覚までいかれちまってんのか?
苦しい…
なんだか頭が痛くなってきた
おなかも……
なあ…クラウド
お前の両親って どんな?
え?

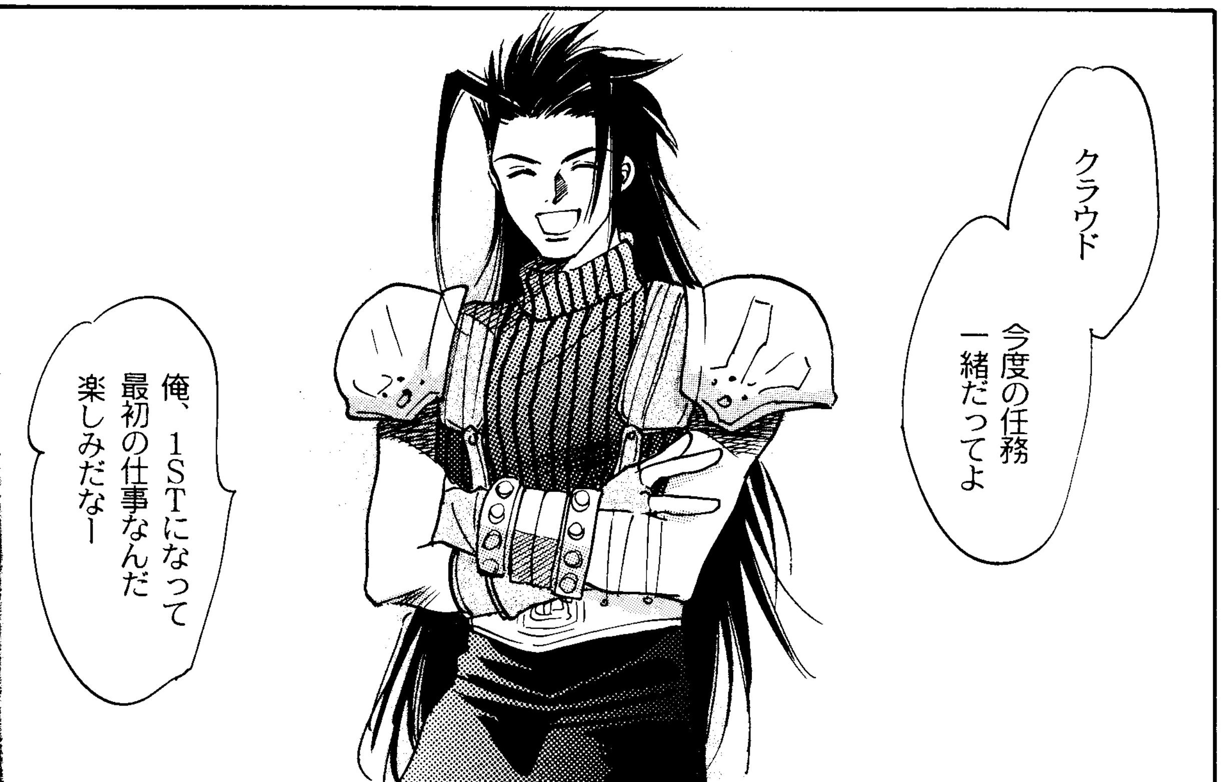
のか？
——あれ…
なんてな
今のお前に聞いたって無駄か
アハハ できるんかな——ペンは入っても ベタあるし—— アハハ
トーン はりきれるかな——まだ ハイケイあるし——
…アシストほしい……なんてな——アハハ
前にも聞かれた事がある
いつだったか—— この人に同じ事を
俺の一番嫌いな質問を
俺、ソルジャーになるまで故郷には戻らないんだ

へー 立派な ココロザシで
どこ?
…ニブルヘイム
そういう自分は どこなんだ?
おどろくな こう見えても俺 在郷人だったのよ
聞いてびっくり 忘れられた片田舎 ゴンガガさ
そりゃまた 随分遠くから 来たのな
手ちっちゃい…
せっかくの 初の休暇だろ 帰らないのか?
いやぁ〜俺 家出してっからねー 三年前に
何も無くて 退屈だった からさ
ミッドガル迄来れば 人も物も多くて 楽しいかと思ってよ
んで、プラプラ してたら 神羅にスカウト されちゃって
今はこうして プラプラ 兵士やってん だけどね
…そりゃ 帰れないよな
ソルジャーになったら

帰らないのか？
ソルジャーになったら凱旋帰郷ってのはどうだ？
おっ 同じ野望を持つ仲か いいじゃん
………
田舎者だし ソルジャーっつっても いまいちピンと こなさそうだわ
でも うちの親 喜ぶかなあ
お前んとこの両親ってどんな？
…うちは…

喜んでくれるさ
兵士なんて身体の心配が耐えないって言いながら
嬉しそうに
「立派になったねえこの子は」なんて
母さんってさサバサバしてて明るい人だから
ちょっとおせっかいだけど
そういや彼女を作れってうるさかったなあ
あんたには年上のしっかりした人がピッタリよとかって勝手に決めちゃって
女の子にもてたらもてたで嫉妬するくせに
ほんと子供っぽいんだ
世話焼きでやさしくていい親だよ
…ふーん

そうだ…この人はザックスだ



無神経で大雑把で声が大きくて
やる気の無いフリして昇進していくずるい嘘つきで
ひどいザックス
マリー テーナ サトコ ミカリン みんな愛してるぜ～っ
酒が入ると陽気になって何人もの女の人の名前を連呼しながら帰ってきて次の日にフラれてるような
だからこそ皆に好かれてた
実力がありながら少し間のぬけた人間は愛されるから
それが全部わざとでも

そうだ
わざとらしいんだよ ザックス
何もかもが
訳わかんねーもの
喰っちまったのが
まずかったのかな
ったく…
あてつけみたいに
熱出しやがってよー
そうだろ
それがお前の
本心だ
こっちは好きで
倒れてるんじゃない
体裁繕って
こんな宿に
泊まったりして
でも迷惑なんだよな
本当は置いていきたい
んだよな

お前にしてみれば
大勢の友人の中の一人に
過ぎない俺を抱えて
ぜっ
ほんとに後悔
してるんだろう
助けてしまった事を
そう言えばいいのに
…ま
なんとでも
なるか
早くよくなれよ
クラウド
俺メシ調達して
くるわ
海辺だし何か
採れるだろ
どうしていい奴で
いようとする
カッ
カッ…
どうして俺を
連れてきた
バタム
どうしてお前は
なんともないんだ

なるか
放っといてくれた方がよかったんだ ザックス
俺はあのビーカーの中にいた方が幸せだった

大嫌いだ　ザックス
う〜おお〜
何してんの？あの人…
かわいそうなのよ